

～ 討ち入りを空から見守ったのは、
どんな月だった？ ～

星空講談「忠臣蔵」

令和元年 12 月 10 日

！ここがポイント！

- 伝統芸能の一つである講談と、美しい星空を映し出すプラネタリウムの異色コラボです！
- プラネタリウム解説員でもある真打・田ノ中星之助の星空講談「忠臣蔵」を、討ち入りの日に見られる貴重な機会です！
- ドームには赤穂浪士討ち入りの晩に見られたであろう星空が投影され、ギャラクシティの星空解説員が空に浮かぶ月の様子を解説します！

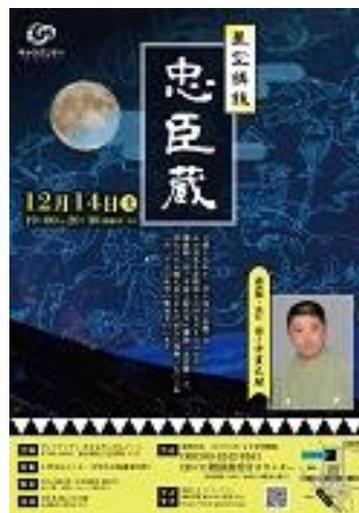
元禄 15 年 12 月 14 日（旧暦）は、かの有名な赤穂浪士の討ち入りの日。

講談師・田ノ中星之助による講談「忠臣蔵」と、ギャラクシティの星空解説員による、討ち入りの晩に見られたであろう夜空の解説を行います。

星空講談「忠臣蔵」 概要

- 日時：12 月 14 日（土） 19：00～20：30
- 場所：ギャラクシティまるちたいけんドーム（プラネタリウム）
（足立区栗原 1-3-1）
- 対象：小学生以上 ※中学生以下は保護者同伴
- 定員：170 名 車いす 2 席 ※棧敷席の使用は不可
- 料金：小中高生 100 円 大人 500 円
※1 日券・年間パスポート利用不可
- 申込：受付中
- 出演：田ノ中星之助（講談師）、ギャラクシティ星空解説員
- 主催：ギャラクシティ指定管理者みらい創造堂

※指定管理者の事業には、区が指定する必須事業と事業者負担で行われる自主事業があります。当事業は、区が指定する提案型必須事業です。



■ 本件に関する問い合わせ先

ギャラクシティ 広報担当 大塚・和田・山田
☎03-5242-8161

